

北海道介護職員初任者研修課程

2日間の介護施設実習を終えて

2C 辻口 葉子

私は2日間富士見園に介護施設実習に行きました。職員の方々が丁寧に優しくアドバイスをしてくださり、食事介助や入浴後の着衣、ベッドメイキングなど授業では経験できないことをたくさん経験することができました。作業をしつつ利用者さんを見守るのは大変でしたが、「ありがとう」「がんばってね」の言葉で介護の仕事のやりがいを感じることができました。挨拶の大切さ、相手への思いやりなどは普段の学校生活から指導されていますが、実習の中で改めてその大切さに気付くことができました。今後も学びを活かして生活していきたいと思います。



平成29年度 全道新人バスケットボール選手権大会 於:帯広市

1C 成田 晶

全道大会を終えて、私はトップチームとの差を感じました。それを感じたのは、他校の試合を観戦している時や対戦相手と戦っている時、アップをしている時です。他校と比べてみると行動の素早さやコート内でのコミュニケーションの量が特に差があると感じました。行動を素早くすることで練習量もかわってきますし、コート内でコミュニケーションを増やせばもっと良い試合ができると思いました。この事を踏まえて皆で協力しチームをレベルアップさせていきたいです。たくさんの応援ありがとうございました。

1回戦

●稚内大谷 47対81 函館大妻○

1B 大本 歩夢

私達はこの全道大会を終えてたくさんの成長や課題を見つけることができました。1回戦の北見柏陽との試合は接戦した試合でした。点差が広がることはなく、厳しい時間が続きましたが最後まで諦めずに戦うことができました。2回戦の札幌工業の試合は負けてしまいましたが、去年と比べて20点差を縮めることができました。去年より成長したことが見えたが、厳しい展開になったときに声がでなかつたり、体の当たりが弱かつたり、気持ちで負けている部分もあったので、この大会を無駄にせず、次につなげたいと思います。たくさんの応援ありがとうございました。

1回戦

○稚内大谷 71対67 北見柏陽●

2回戦

●稚内大谷 42対76 札幌工業○

平成29年度 全道アンサンブルコンクール 於:札幌市

2C 日野 優

私達は二月十八日に札幌市で行われた北海道アンサンブルコンクールに出場してきました。地区予選を共に勝ち抜いた仲間五人と息を合わせ、全道で結果を残せるよう練習してきたのですが、本番では結果を残すことができませんでした。ですが、この全道大会は意識を高める良い経験となりました。次に行われる夏の吹奏楽コンクールでは、部員全員で一つの目標に向かって頑張っていきたいです。



第53回 卒業証書授与式が執り行われました

3月1日、90名の卒業生が本校を巣立っていきました。3年間で多くの経験を通し、楽しいことも辛いこともみんなで乗り越えて成長した姿を見ると、とても遅しく感じました。90名皆さんの活躍を願います。在校生の皆さんも将来の自分達との姿を重ね、しっかりとした態度で式典に臨んでおりました。以下に一部抜粋した答辞を紹介致します。

答 辞 3A江戸勇斗 (一部抜粋)

三年間という年月はあっという間に過ぎ、私たち卒業生90名は、今日、稚内大谷高校を卒業します。入学したばかりだと思っていた高校生活も終わりを迎えました。毎日通った道、毎日授業をした教室、毎日話していた友人。皆、自分の夢に向かってそれぞれの道を進んでいきます。

今まで先生方にはたくさん迷惑をかけてきました。そんな私たちといつも向き合い、親身になって相談に乗ってくださったことにははさぐく感謝しています。そして、あの楽しい授業をもう受けることができなくなるのは悲しいです。次に会うときはもっと大きく成長した姿を見せられるように頑張りますので楽しみにしてください。

そして一番感謝しなければならないのはお父さん、お母さんです。ここまで18年間育ててくれて本当にありがとうございました。入学したころの私たちと比べて、今の私たちは遅くなっていますか？これから就職して社会に出る人もいれば進学して一人暮らしをする人もいます。今までは迷惑をかけ、助けてもらうことが多かったと思いますが、もう心配しなくても大丈夫です。私たちは稚内大谷高校で過ごしてきた三年間で成長しました。今度は私たちが助ける番です。何かあったときは、お互い様です。これからも支え合って生きていしましょう。

在校生の皆さん、高校生活はあっという間に過ぎてしまいます。何気なく過ごしていると、いざ卒業式を迎えたとき、後悔が残ってしまいます。後悔を残さないためにも何か目的をもって生活してください。そうすればこれからの生活の仕方が変わってくると思います。一日一日を大切に、授業を大切に、友人を大切に過ごしてください。



卒業生の胸にかかっているのは、ALTのカイリが卒業生一人ひとりにプレゼントしてくれたレイです。

～1年間の活動を振り返り～ 総務部長 中村 洋平

平成29年度の各種行事では皆様の多大なる御協力を頂き、全て無事に終了致しましたこと、心より御礼申し上げます。多忙な中でも意見を出すべく会議に出席して頂きました役員会。学校祭では当日のホタテ入荷のトラブルがあったものの、スムーズに対応できたのは皆様の御協力があったからこそだと思います。PTA交流会ではふれあい公園でのパークゴルフからのBBQ、マラソン大会では皆様の御声援があり完走できた生徒も多くいたのではないのでしょうか。本当にありがとうございました。今年度の反省を踏まえながら、次年度の活動がより良いものとなるよう計画して参りますので、平成30年度も引き続き、宜しくお願い致します。